

大分工業高等専門学校		開講年度	平成29年度(2017年度)	授業科目	校外実習					
<b>科目基礎情報</b>										
科目番号	10038	科目区分	専門 / 選択							
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 1							
開設学科	電気電子工学科	対象学年	4							
開設期	集中	週時間数								
教科書/教材	なし									
担当教員	清武 博文, 上野 崇寿									
<b>到達目標</b>										
(1) 専門分野での自分の知識を確かめ、生きた知識にできること (報告書, 報告会). (2) 社会から期待される人物像を具体的に把握し、その心構えができる (報告書, 報告会). (3) 研修先の人々の指導や協力を仰ぎながら自らの分担を見定めて与えられた問題を解決できること (報告書, 報告会).										
<b>ループリック</b>										
評価項目1	理想的な到達レベルの目安 専門分野での自分の知識を確かめ、生きた知識にできる。	標準的な到達レベルの目安 専門分野での自分の知識を確かめることができる。	未到達レベルの目安 専門分野での自分の知識を確かめることができない。							
評価項目2	社会から期待される人物像を具体的に把握し、その心構えができる。	社会から期待される人物像を具体的に把握している。	社会から期待される人物像を理解していない。							
評価項目3	研修先の人々の指導や協力を仰ぎながら自らの分担を見定めて与えられた問題を解決できる。	研修先の人々の指導や協力を仰ぎながら、指示されながら問題の解決ができる。	研修先の人々の指導や協力を仰ぐことなく問題解決ができない。							
<b>学科の到達目標項目との関係</b>										
<b>教育方法等</b>										
概要	本科目は技術者の仕事を模擬的に現場で体験することであり、このことを通して現在の自分自身の状況や社会から期待される人物像や専門的知識を把握し、将来の社会人となる際の一助となるよう設けられている。 受け入れ機関が実習生を受け入れる主な理由は、社会や学校の要請に応え、将来の技術者を育てるという社会的責任を認知しているからである。このことを自覚した上で、失礼のないよう自己啓発に努めることが求められている。また、現場では危険な場所もあるので「安全第一」を心がける。									
授業の進め方・方法	実習した内容を復習し、次の実習までに要点をまとめておくこと。									
注意点	<input type="checkbox"/> 実習期間は、1日を6時間と換算し5日(30時間)以上とする。 <input type="checkbox"/> 履修の詳細は学生便覧の「大分工業高等専門学校における校外実習、課題学修及び特別学修に関する細則」を参照のこと。 <input type="checkbox"/> 実習機関に「校外実習証明書」の提出を依頼する。 <input type="checkbox"/> 実習を修了した学生は「校外実習報告書」を担任を通して学科主任に提出する。									
<b>評価</b>										
<b>授業計画</b>										
	週	授業内容	週ごとの到達目標							
前期	1週	1. ガイダンス	担任より校外実習に関するガイダンスを行う。							
	2週	2. 実習先の決定	隨時、企業・大学等から実習内容、期間、受け入れ学科等が記載された書類が教育支援係に送付されてくる。担任が学生に周知するので、学生は担任を通じて申し込みを行う。申し込みに必要な書類は企業毎に異なり、履歴書、志望動機等がある。なお、学校1名などの条件がある場合は、学科間調整が行われる。							
	3週	3. 受け入れ可否	随时、受け入れ可否の連絡が学校に送付されてくる。受け入れ可となった学生は、先方の指示に従って、誓約書の郵送や交通チケットの手配などを行う。							
	4週	4. 実習	実習期間は、1日を6時間と換算し5日(30時間)以上とする。							
	5週	5. 実習証明書および実習報告書の提出	実習後、実習を行った機関が記載した「校外実習証明書」、及び各自でまとめた「校外実習報告書」をクラス担任に提出する							
	6週	6. 報告会	実習内容及び成果を発表する。							
	7週									
	8週									
後期	9週									
	10週									
	11週									
	12週									
	13週									
	14週									
	15週									
	16週									
3rdQ	1週									
	2週									
	3週									
	4週									
	5週									
	6週									
	7週									

	8週		
4thQ	9週		
	10週		
	11週		
	12週		
	13週		
	14週		
	15週		
	16週		

#### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

#### 評価割合

	試験	報告会	相互評価	態度	ポートフォリオ	校外実習報告書	合計
総合評価割合	0	60	0	0	0	40	100
基礎的能力	0	60	0	0	0	40	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0